

「令和6年大船渡市二十歳のつどい」お祝いメッセージ

平成30年度 大船渡市立綾里中学校卒業生のみなさんへ

瀧本康紀

綾里中学校卒業生のみなさん、晴れて二十歳を迎えられたことをお祝い申し上げます。みなさんは私にとって、中学校三年間を担当した思い出深い学年です。馬鹿でかいスクールザックを背負って綾里中学校に入ってきた日から、立派に成長して高校へと巣立っていくまでの姿が、昨日のことのよう思い出されます。個性的な20人の皆さんとの日々は、たまに面倒なこともありましたが、楽しい記憶であふれています。時々、高校に通うみなさんを見かけることが、送り出した私にとっては励みになっていました。

また、一昨年の三月には、高校卒業の報告のためにみんなで私の自宅を訪ねてきてくれました。お土産に大量のワサビをもって…。夢のような出来事でした。うれしかったです。ワサビもですが、社会への巣立ちのけじめをつけるために、わざわざ私を訪ねてくれたみなさんの心情がです。あの時のワサビは、9か月かけて使い切りました。食べるたびにみなさんのことを思い出しながら。

あれから2年間、みなさんはそれぞれの場所で、様々な経験を積んでさらに成長してきたことでしょう。いつかゆっくり、みなさんのお土産話が聞ける日がくることを楽しみにしています。